

以文社

新刊のご案内（好評発売中！）

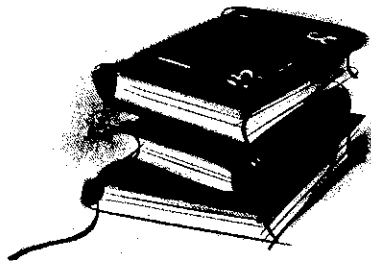
鈴木 文孝 著

# 改訂版 諦めの哲学

カント研究において、自我・人格の個別性を重視する著者の立場を鮮明にした、旧著の改訂版。「研究発表の原稿・予稿」を付し、「共同体の倫理学」「カントの学問論」「『葉隠』における鈴木正三の思想の影響」を敷衍する。

鈴木 文孝（すずき ふみたか）

1940年静岡県生まれ。1963年、東京教育大学文学部卒業。1965年、東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了。1970年、東京大学大学院人文科学研究科博士課程を学科課程修了にて満期退学。その間、昭和43年度、昭和44年度日本学術振興会奨励研究員。2004年、愛知教育大学教授。教育学部を定年により退職。現在、愛知教育大学名誉教授、文学博士（筑波大学）。



【著書】

- 『若き荷風の文学と思想』（以文社、1995年）
- 『カントとともに—カント研究の総仕上げ』（以文社、2009年）
- 『永井荷風の批判的審美主義—特に艶情小説を巡って』（以文社、2010年）
- 『諦めの哲学』（以文社、2011年）
- 『西洋近代哲学とその形成』（以文社、2013年）
- 『カントの批判哲学と自我論』（以文社、2015年）
- 『The Critical Philosophy of Immanuel Kant and His Theory of the Ego』（以文社、2015年）
- 『増補 カント研究の締めくくり』（以文社、2016年）

【目次】

- 序章
- 凡例
- 第1章 永井荷風『冷笑』における「諦め」
- 第2章 くりこみ理論と諦めの哲学
- 第3章 キリスト教の禁欲倫理と近代人、現代人にとっての禁欲の在り方としての諦め  
— マックス・ヴェーバー『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』に即して
- 第4章 哲学・倫理学の意義についての省察
- 付録 研究発表の原稿・予稿
- 付録1 共同態の倫理学
- 付録2 カントの学問論
- 付録3 『葉隠』に対する鈴木正三の思想の影響
- 〔補遺〕

四六判 上製カバー装 240頁 本体価格：2,600円（定価：2,808円）

希望陳列コーナー：哲学・思想・倫理学

以文社 ISBN 978-4-7531-0336-2 C3010 本体価格：2,600円（定価：2,808円）

帳合・番線	ご希望冊数	書名
		<p><b>改訂版 諦めの哲学</b></p> <p>鈴木 文孝 著</p>

※こちらの書籍は注文書籍です。FAXまたは電話にてご返信お願い致します。